



問合せ先
第八管区海上保安本部海洋情報部
監理課専門官 鈴木 孝志

0773-75-7373 (直通)
0773-76-4100 (内線2511)



第八管区海上保安本部
平成20年6月27日

“若狭内浦湾の海図が新しくなります”

福井県大飯郡高浜町にある内浦湾を記載した海図(W1464)が、7月11日改版^{*1}されます。

海域全体にわたり、最新の技術であるマルチビーム音響測深機^{*2}で精密な海底地形や水深データを取得したことにより、古い水深等の海域情報を全面的に見直し、海図をリニューアルして提供するものです。

海上保安庁では、船舶が安全に航海するために必要な水深、海面下の危険な岩礁、沈船の位置等の情報を記載した海図を発行しています。

今までの若狭内浦湾の海図は世界測地系への変更のため平成14年に発行したのですが、記載されている水深の大部分は昭和44年の測量成果によるものでした。この間、水路通報による最新維持を図ってきましたが、このたび、詳細な海底地形を面的に把握できる最新技術を使用して再度海域全体の測量を行い、水深等の海域情報を全面的に見直し、改版・発行することになりました。

海図は、水路図誌販売店又は財団法人日本水路協会ホームページから購入できます。

管内の水路図誌販売店一覧

http://www1.kaiho.mlit.go.jp/KAN8/shop/chart_shop.html

財団法人日本水路協会ホームページアドレス

<http://www.jha.jp/kaizu/index.html>

*1 「改版」とは・・・

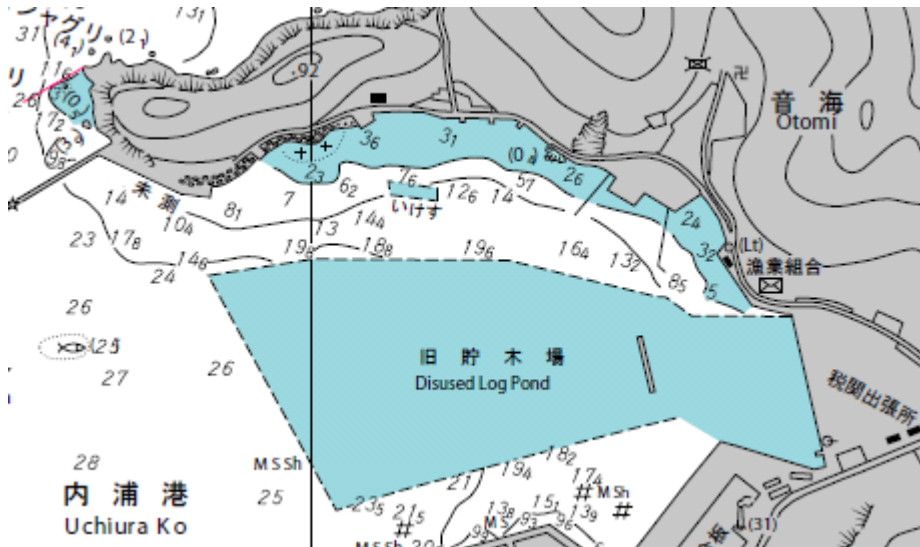
現地の状況が、現行海図の内容から著しく変化した場合に、新しく測得したデータ及び新しい資料により内容を訂正することをいいます。

*2 「マルチビーム音響測深機」とは・・・

船の直下から最大で左右75度の範囲(水深の約7倍の幅)の水深データを連続的に取得することができ、詳細な海底地形図を作成することができます。

新しい海図の概要

番号	W1464
図名	若狭内浦湾
縮尺	15,000分の1
サイズ	縦 381mm×横 543mm (B3 とほぼ同じ大きさ)
定価	2,100円 (税込)
発行	平成20年7月11日

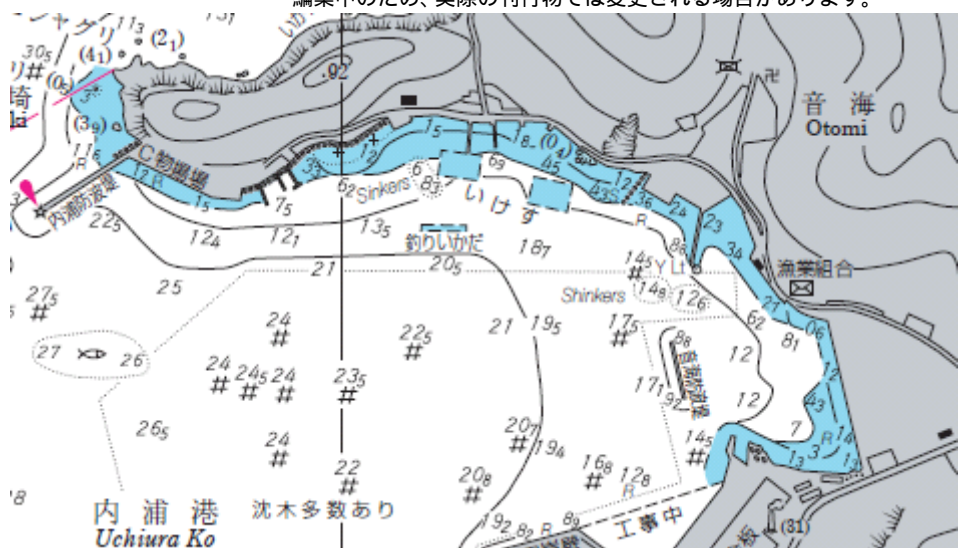


今までの海図 (平成14年発行)



新しくなった海図 (平成20年発行)

編集のため、実際の刊行物では変更される場合があります。



主要な変更箇所

水深の全面的な見直し

音海地区の工事中区域ほか、最新の海岸線情報を記載

W1464

世界測地系 WGS-84

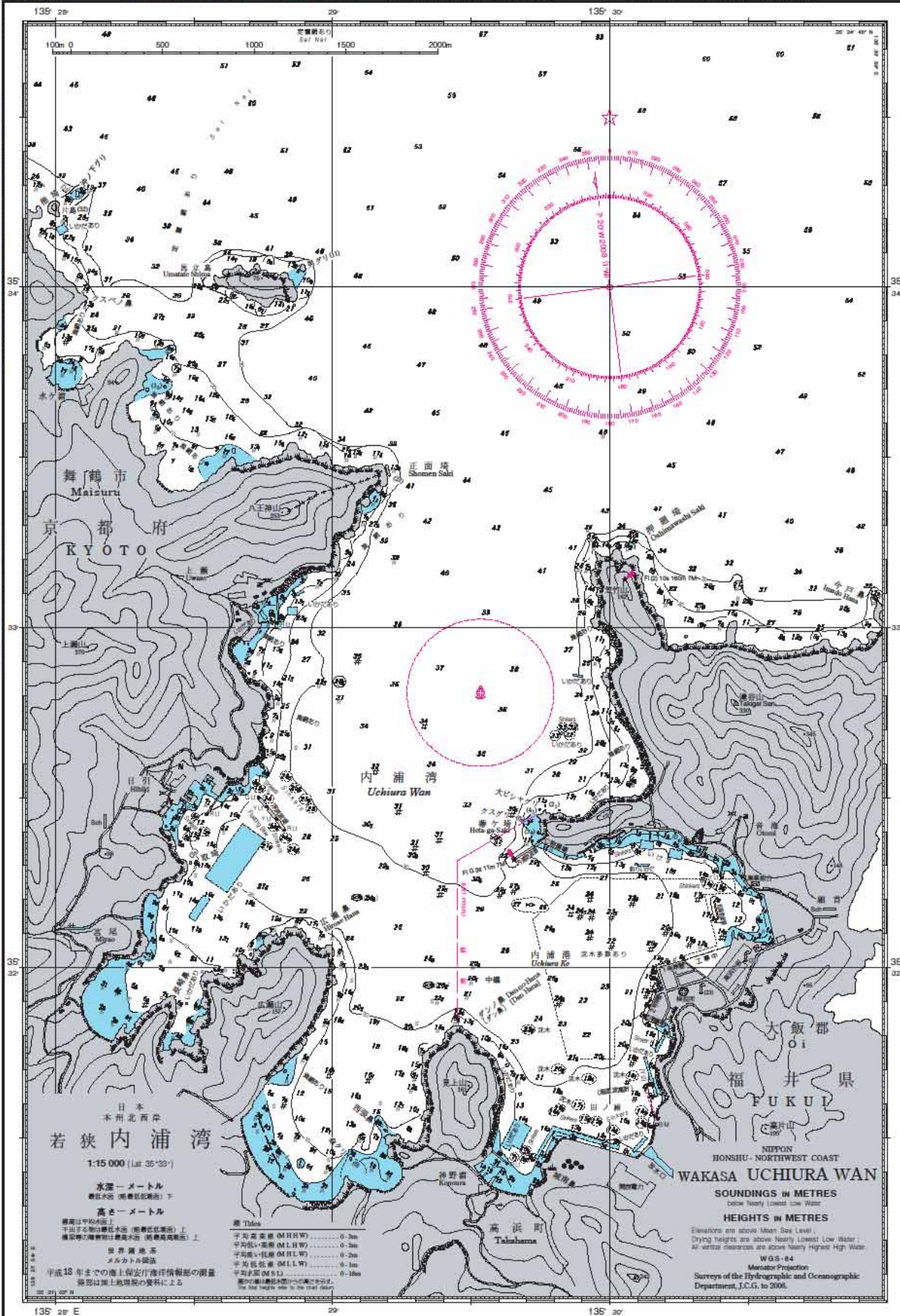
注意
衛星航法システムで得た位置は世界測地系1984に準拠している。その位置は本図に直接記入できる。

Note
Positions obtained from satellite navigation systems are normally referred to the World Geodetic System 1984 Datum. Such positions can be plotted directly on this chart.



Caution
1. Information that may not be used for other purposes is marked in various colors.
2. Names of ships shown on this chart are the last values of other nautical maps or geographic maps.

注意
1. 本図上の記号は他用途での使用を禁ずることを目的として記号されている場合があります。
2. 船舶の名称は本図に記号されている船舶の最新情報に基づいて記号されています。



水産庁 (Agency for Marine Affairs)

平成20年7月3日 刊行 製作場所 海上保安庁
Published in Tokyo 3rd July 2008 by the Japan Coast Guard

W1464
(30 E x 40 N)

本図は、海上保安庁の所管する船舶の航行に使用される。また、海図の航行の航行に使用される。この図は、海図の航行の航行に使用される。この図は、海図の航行の航行に使用される。